

冷蔵庫に 牛乳あったかな？

毎日の生活になくてはならないもの。
それが「牛乳」です。
新鮮で美味しく、栄養も豊富。
いつでも冷蔵庫があれば、なにかと嬉しいです。



牛乳はいつでもどこでも大活躍！



ちょっとマジメに…

今、酪農経営が危機に立たされています。

大ピンチな理由は…

乳牛のエサとなる
穀物相場が
高騰しています！

去年に比べ
1.5倍!!

乳牛のエサは、牧草の他にトウモロコシや麦・大豆などを使った配合飼料で、その原料の多くを海外から輸入しています。

今、世界の穀物の輸出入の様相は大きく変わり、穀物相場は近年にない上昇を見せています。飼料代は牛乳の生産費のおよそ4割を占めており、その上昇は酪農家の経営に大きな影響を与えます。

また、為替相場も相まって、飼料のみならず肥料や電気、ガソリンなどの燃料費なども上昇し、牛乳の生産にかかる資材全体が軒並み上昇しています。

酪農家は
減少の一途！

20年前の
半分以下!!

生産コストの上昇や後継者不足で、20年前（平成14年）には全国に約31,000戸いた酪農家も、今では半分以下の約13,000戸まで減少していますが、毎年750万t前後の牛乳を生産しています。

このまま酪農家が減少し続けると、消費者の皆さんへ安全で安心な牛乳・乳製品を安定的にお届けすることに影響が出てくるかもしれません。

安全・安心な国産牛乳を皆さんの食卓へ
安定的にお届けするために

牛乳は
国産
100%

国産であるが故、新鮮で安全・安心な牛乳・乳製品を皆さんの食卓へ届けることができます。毎日作り出される牛乳を、皆さんが毎日飲み続けてくれることが国内の酪農家を守り、皆さんの食卓も笑顔で満たされるでしょう。

牛乳をたくさん飲んで、
酪農家を応援しましょう。

合言葉は、

「冷蔵庫に牛乳あったかな？」

